



令和3年9月30日発行 第26号

題字:今井綾子(高女28回)



支部長挨拶

何とかなるの声が聞こえて

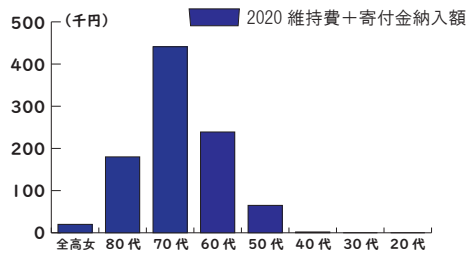
東京支部長 内田眞理子

皆さま こんにちは

日頃は支部同窓会活動に對しましてご協力をいただきありがとうございます。昨年度同様、コロナ禍が収まらない中でスタートとなりましたが、コロナに背中を押され初めてリモート役員会を始めることとなりました。Zoomを使つての会議は家にいる格好そのまま、声もよく聞かえてなかなか良いのですが、持ち寄りのお菓子でも食べながら意見を交わす、そんな風景も懐かしく、対面も併せて効率よく作業が進められればと思います。

ところで、支部活動にはいくつかの問題があります。図のように世代間の差は明らかであり、さらに母校の統合問題なども絡み、今後どう組織を持ちこたえさせていくかが課題となっております。また、役員が多くが仕事を続け、介護も抱えるなどの事情を共有するだけに、なり手を探す負担もあり就任を敬遠される場合が多いのです。外部に同窓会活動を委託するなど、打つ手はあるのか

もしれませんが、そんな中でも誰かがやらなければと集まってくださる役員には本当に感謝です。



悩みはありますが、昨年70周年を迎えた東京支部は大正12年に8名の先輩方によって産声を上げており、厳しい時代を経て100年の間守つてこられた諸先輩方のことを思えば、樂觀を決め込み、何とかなる、と明るくまわりたいと思います。皆様にもどうか、資金的、時間的、能力的にできる範囲で温かいご支援をお願いいたします。

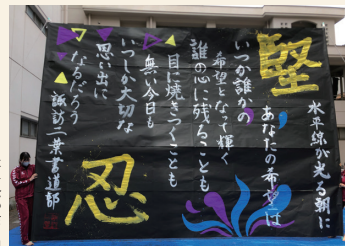
今後ワクワクンがいきわたり、感染者数も収まってくれば総会の開催も可能になります。その際にはお会いできますことを楽しみにしています。

本部だより

諏訪二葉高校同窓会長 伊藤文

今年度同窓会主たる活動

- ① 〈理事と二葉生へのアンケートの実施〉② 〈同窓会が二葉生のために地域の力を借りて行う活動の実施〉③ 〈地域の方も聴講できる講演会の実施〉



書道部作品

母校の様子・現在713名(男子287名女子426名)が学んでおり、今年度は各種大会が少しずつ行われるようになり、多くの部活動が成果を上げています。

二葉祭・今年度も外部公開なしでの実施となりましたが熱気あふれる3日間になったようです。

進路状況・力を入れているキャリア教育の成果が始め、生徒たちは明確な進路目的や具体的な職業観をもって自己実現を果たしています。東京支部の会員の皆様にもぜひ母校の生徒たちの未来のためにお力をお貸しください。情報がありましたらぜひ同窓会にお知らせください。

東京支部の皆様へ・安心して行き来ができるようになったら、ぜひ母校にもお立ち寄りいただき明るくはつらつとした後輩を見てください。それではどうぞお元気で過ごしてください。

恩師となられた同窓生に伺って

青木朋江（6回生）

- 1 さいたま市・富士見市立中学（数学教務主任）富士見市立諏訪小学校（教頭）・所沢市立安松小学校（校長）・筑波大教育学部非常勤講師、学校経営
- 2 60余年前の厳しい現実の中で自立して自己実現を図りたいと真剣に願った若い女性が自然に辿り着いたのがこの道であった幸せでした。多くの教え子と大恩ある師友との交わりを通じて得たものの大きさを思わぬ日はありません。定年退職後の十数年間、東京学芸大、日本女子大、放送大学の非常勤講師として教職志望の若者と交流できたことは大きな喜びです。
- 3

落合洋子（7回生）

- 1 相模原市立小20年・中学6年国語
- 2 敗戦を機に憲法で男女同権が保証され、教職で自立して自由に生きたいと願った。子供達からエネルギーと幸せを沢山もらい全国から採用された教師達と学び楽しい教職でした。
- 3

小林郁子（8回生）

- 1 東京都小学校38年
- 2 女性として自立した職業と思った。当時信州は教員が過剰で就職できず試験にパスした東京都に就職。教育界の信州教職に就けずに残念です。
- 3 共働きで主婦業と両立できたことは意義あることでした。

中村美智子（10回生）

- 1 江東区立中学 数学

秋田中子（12回生）

- 1 白梅学園高等学校校長 数学
- 2 父が教師であったから（二葉 五味智）。小学担任が本当に暖かで子供をのびのび教育して下さり心から尊敬しておりました。苦労はありましたが、やりがいのある楽しいものでした。いつの時代もそれに対応した問題もありましたが、生徒と共に頑張ってきたらと思えます。子育て両立も大変でしたが。
- 3

加室弘子（12回生）

- 1 都立武蔵高校 保健体育
- 2 高校在学中にバスケット部に魅力を感じ入部。先輩達の文武両道による自己改革、人格形成に憧れる。
- 3 新規採用は定時制か島嶼が原則なので、定時制に着任。自らの高校生活には想像さえできなかった勤労青年の厳しい現実を目の当たりにする。教師の人事管理では、男女差が顕著で、管理職登用・育児制度なく、早期職場復帰に疑問。自ら管

江原美規子（14回生）

- 1 都立武蔵高校 保健体育
- 2 高校在学中にバスケット部に魅力を感じ入部。先輩達の文武両道による自己改革、人格形成に憧れる。
- 3 新規採用は定時制か島嶼が原則なので、定時制に着任。自らの高校生活には想像さえできなかった勤労青年の厳しい現実を目の当たりにする。教師の人事管理では、男女差が顕著で、管理職登用・育児制度なく、早期職場復帰に疑問。自ら管

今回の企画に際し、8回生の宮川様にご相談したところ、教職経験者のお名前を定みなく挙げていただきました。職業柄、名前をすぐに覚えることが大切だったのでとのこと。そんな宮川様のご活躍の一端を書いていただきました。そこからは、多様性を大切にして生徒を守り育てていくという一貫した姿勢が感じられます。

1 主な赴任先と専門

2 教師を目指した理由

3 教師になられて

帰国生徒の体験を共有財産に 受入れの大切さ

宮川秀世（8回生）

昭和58年以来、文部省の海外帰国子女教育推進地域（世田谷区）指定センター校として帰国子女を受け入れ、彼らが一日も早く日本の環境に適應できるように温かく包容力のある「思いやりのある人」の育成を目指した。昭和63年、国際理解の推進に向け、特別活動指導の工夫を実践することとなった。目指すのは広い視野に立ち意見を述べ、誰とも協力して仕事ができ、地域や学校の生活を大切に

など多岐にわたる相談と関わることとなった。それらは帰国子女に限らず、教師として道を歩み始めた時から「何とかしてあげなければ」と願わずにはいられない生徒に対する私の姿勢であったと思う。

1 江東区立小 家庭科・都立教育研究所 研究生・世田谷区立弦巻中学校 家庭科特活

2 二葉で学んだ「自立した女性」として生きたかった。それには男女格差がなく対等に仕事ができる職業で、女性が故に可能な教科Ⅱ家庭科を選択。これも宮本百合子著「若き女性のために」を社会部で読書会に取り上げられていたから影響されたのでしうか？

3 お陰様で今年85歳。省みて良き時代を歩めて幸せでした。約60倍の難関突破で得た職場が江東区内の小学校（昭41）期待に反して閉塞的、封建的雰囲気になり、落胆して一念発起！世田谷区立中学校へ転勤、ここから全力投球の日々でした。

する生徒像である。教科指導では、思考型学習形態への工夫や自らの意見を発表し結論を導き出す能力を育むこと、特に帰国生が生き生き活動する場を提供することとした。特別活動では習得してきたコトバを生かし意見発表会を学級、学年で開催し、海外で体験した事を述べ、補習学級では、思う存分得意言語で話すことができる時間を提供。土曜午後は私服でのびのびとできるat homeな時間を保証し、十分に時間をかけて相談をできるようにした。平成15年に世田谷区帰国外国人教育相談室を立上げ「安心して帰ってきてください」をモットーに帰国学習、進路、受験、学校生活、親子関係

理職を目指し教育現場を改革。

木下早苗 (15回生)

- 1 小学校特別支援学校(川崎市立大戸小・田島支援学校・総合教育センター)
- 2 ともかく学校が楽しく大好きだった
- 3 特別支援学校で最重度の子供も受持ち、生きる事の根本を教えられた。今学校がどの子にとっても楽しい所になっていないのが残念です。

小嶋千津子 (17回生)

- 1 都内区立小学校
- 2 自立
- 3 1969年から36年間、子供達と夢中で過ごしました。良い時代でした。皆様に感謝です。今の先生方の大変さを感じます。子供達が笑顔で暮らせる時代に。

柏原(小口) 文子 (22回生)

- 1 33年所沢市小学校26年書写指導、展覧会主任
- 2 中学時、父を亡くし、父の勤務中学の先生方に勧められて。
- 3 二人の子供を育てて、56歳で退職後、書写、水墨の指導に呼ばれ、多くの親子供、同僚に育ててもらった。

伊東みふね (22回生)

- 1 杉並区立井草中、八王子、府中等 国語
- 2 高卒後、諏訪精工舎に勤めたが、設計部にて関心や技術なく、大学を目指す。女性の職業は教師しか思い浮かばず
- 3 教える事、生徒や父兄との関りが楽しく。会社員や夜大学の経験も役立った。

石上(田中) 美保 (23回生)

- 1 台東区、江東区、江戸川区小 音楽
- 2 子供の頃から歌うことが大好きで子供と

関わるのも好きだったので、音楽を通して子供達と関わる仕事がしたく、小学校の音楽専科の道を目指した。

- 3 「楽しくなければ音楽でない」をモットーに音楽を教えながら子供達から沢山パワーと幸せを戴いた掛け替えのない38年間の音楽教諭人生でした。巣立った教え子にとって音楽が人生に常に寄り添うスパイスのような存在であればと願っています。

神長こぎく (24回生)

- 1 埼玉県東部、さいたま市の中学 社会
- 2 大学で学んだ歴史学(生徒の生き方に繋がる)を生かせると考えた。二葉で学んだ自主・自立の精神を生かせる男女平等の職業であった。研究者でもある小学時の恩師が子供達の教育環境を熟知しており、社会との繋がりや経済を教えて下さり、視野を広げてくれました。
- 3 朝から晩まで忙しく、一人ひとりに違いがあり、うまくいかないことも沢山ありましたが、やり甲斐のある仕事でした。

岡田光子 (27回生)

- 1 私立の中等高等学校 数学
- 2 特に教師を目指していた訳ではなく、子供が小学生となりパートを探し始め、勤務時間を選べば好条件であったこの仕事に未経験ながら就きました。
- 3 非常勤なので生徒と密接に関わり合うことはありませんが、どこで教えても教える子は可愛いと思えます。数学は苦手な子も多いのですが、生活していく上での知識を何とかして身に付けて送り出したい。60歳を超えて高校生と接することは面白く楽しんでいます。

教育の道を歩んで

内田志づ子 (21回生)

昭和48年、保健体育科教諭として八王子市に新設された都立高校に奉職しました。以後、専門教科(保体)の指導、学級担任業務、学校行事(文化祭や体育祭ダンスコンクール)指導、部活動(バスケット部)指導、進路指導等を通して、教える喜びを満喫し、生徒と共に自身も教師として成長してきました。

教職25年目、仕事との両立に苦労した子育ても一段落し、さあこれから「教員人生第2ステージへ」という時に、現行の高校教育に何か違和感を覚えました。教育内容が真に子供の未来を考えたいものになっていない、高校生活のゴールが受験・大学合格でよいのだろうか、子どもが中心ではなく教師のための学校運営になっている……このまま教師を続けていくのか迷っていました。思い切って教育管理職試験を受け、学校経営に携わる道を選びました。その後、教頭職、教育行政職を経験し、都立高校2校の校長を務め、平成23年に退職しました。

高校教育の真髄はバランスのとれた教育活動を通して、信頼しあえる人間関係を作り、自律性を促し、自信をもって社会に巣立っていく力をつけることです。現状満足に埋没していた私でしたが、管理職になったことで「教育は社会を変えられることができる」という理念を持つようになり、校長になり自身の裁量権が広がったことで、少しは「教育への熱い思い」を実現することができたのかなと思っています。

- 1 都立高校5校(教諭・教頭)・都立小平高校(校長)・都立立川高校(校長)
- 2 高校時代、生徒会長を経験し、教師が天職ではないかと感じた。当時の女性の職業としては教員が一番伸び伸びと働くことができると思った。
- 3 15、16、17歳の生徒と共に、いつも夢を語り、その成長する姿を見守ることはとても楽しかった。生徒理解に苦しみ、辛いこともあったが乗り越えた達成感は格別であった。教師の世界でもキャリアを積むことができたのは幸運であった。

新入生歓迎会、志づ子校長のモノマネが披露される……親しみ溢れる校長が掲げる自主・自律の理念は生徒達にしっかりと根付いていました。個を尊重し他者に寛容であれ、何事にも自律して動ける人であれ。

「志づ子校長の下、先生方も生徒も皆この理念を共有していた気がする。志づ子校長がおられたあの時代に在籍できたことを幸運に思う」と娘が懐かしそうに語る。志づ子校長の退任後、新校長の下、志づ子校長口が続いた……

内田校長が二葉の大先輩であることを知ったのはずっと後、会報に支部長として掲載されたお名前を拝見した時でした。今回の特集で皆様のお子様への恩師がおられましたら幸いです。ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

誇り高く 楽しく リズミカルに

2021年度 白葉会会長 堀 里苗 (39回生)

白葉会（はくようかい）は、諏訪二葉高校バレー部のOG会です。その歴史は古く、2017年12月には白葉会発足50周年記念のパーティーを開催しました。会の主な活動は、諏訪二葉高校現役バレー部の応援として「励ます会」を行うことや、年に一度の白葉会総会を開催、またクラブカップ大会や諏訪湖周辺9人制大会に参加すること等で、バレーボールを楽しみながらいい汗を流しています。



クラブカップバレー全国大会 2017

私が高校生の時（昭和59年頃）の顧問は、笠原浩先生でした。当時の私たちは、自分たちの練習後、クラブカップ全国大会などで活躍していた先輩方の練習にも参加したことをよく覚えています。私は大学を卒業して地元に戻り、白葉会の練習に参加し始めました。高校時代には全国大会への切符を手に入れることができなかつたのですが、OGとなつてからはクラブカップ全国大会出場を目標に、9人制バレーを一から故原敏先生にご指導いただきました。原敏先生は、二葉高校教員時代に教頭先生をされていました。かつて二葉のバレー部が全国大会常連だった頃、故立石巖先生とは名コンビだったと聞いています。原敏先生のもとで練習を始めてから6年、やっとクラブカップで全国大会への切符を手にすることができました。それからは千歳、青森、大阪、鳥取、島根、岐阜、長野など幾度と全国大会出場を果たしてきましたが、仕事、出産子育てをしながら練習を

重ねてきたことも、今となつてはいい思い出です。原敏先生の教えはバレーボールだけでなく、人として成長させていただくことばかりでした。そして、その時の白葉会会長のバリさん、キスさんをはじめとする歴代会長の皆さんに、とても支えていただきました。ですから、私もこの年になつた今、白葉会活動の支援、そして二葉高校現役バレー部の応援、激励に少しでも力になればと思います。役員みなさんと力を合わせています。現在は、高校時代の恩師、笠原浩先生が白葉会の監督をしてくださっています。卒業から三十数年経つた今も、当時の恩師や仲間と共にバレーボールを楽しめることが幸せだと感じております。かつてからの原敏先生の教えである「誇り高く楽しく リズミカルに」という motto は今も変わらず！ 2017年には久しぶりにクラブカップ全国大会へ出場することができました。現役生と共に、今後もバレーボールを楽しんでいきたいと思えます。

東京支部の皆様

白葉会会長によりますと、現在の会員数は約500名、その中で長野県外在住の会員は124名とのこと。名簿には昭和15年卒業の方もおられ、二葉高校バレーボール部の歴史と、卒業後も続く絆と伝統を感じます。現役時代はピリッと緊張感のある先輩・後輩の関係もOGとなると和気あいあい！関東在住の私も諏訪湖周辺9人制大会に参加させていただいた経験もあり、胸に「二葉」のユニフォームを着ると、足はもつれても気分だけは「あの頃の自分」が蘇ってきます。東京支部の会員の皆様、白葉会の活動に対するメッセージやお問合せ等ございましたら、下記支部アドレスまでお寄せください。現役バレーボール部の応援も大歓迎です。

支部アドレス suwafutaba.tokyo@gmail.com

東京支部 白葉会会員 富井悦子 (39回生)



諏訪二葉高等学校女子排球部創部80周年
白葉会発足50周年記念パーティー (2017, 12月)

「縄文王国と二葉生の発掘」

尖石縄文考古館前館長 鶴飼幸雄氏

縄文時代の遺跡は北海道から沖縄県まで、日本列島に広く分布している。そうした縄文文化の広がりの中で、茅野市の「縄文のビーナス」が縄文時代最初の国宝に指定されたことで、諏訪地方の縄文文化が日本の縄文文化を代表すると見る人は多いであろう。

諏訪地方には、縄文時代の国宝6件のうち2件、国宝土偶「縄文のビーナス」と「仮面の女神」がある。また、国宝と同格の特別史跡尖石遺跡がある。他にも縄文時代の国指定文化財は重要文化財3件、国登録文化財1件、国史跡6件がある。縄文文化は列島の各地に広がっているが、これだけの縄文文化に関する国指定の文化財を有す地域は他にない。また、それらの文化財と県宝「信州の特色ある縄文土器」など諏訪地方の縄文遺跡出土品を中心に構成される「星降る中部高地の縄文世界」は日本遺産に認定されている。しかしながら、それらの優れた

文化財も、人知れず中に埋もれていては何の価値もない。これを発掘研究し、世に知らしめる人があってこそはじめて社会的存在となるのであり、諏訪地方は多くの考古学研究者を輩出した。岡谷市出身の八幡一郎は東京教育大学・上智大学教授で日本考古学協会の委員長を務めた。同じく岡谷市出身で明治大学学長を務めた戸沢充則は藤森栄一の弟子で、日本の旧石器・縄文時代研究を牽引した。諏訪市の藤森栄一は諏訪考古学研究所を主宰し、多くの研究者を育てた。尖石遺跡の発掘で縄文集落研究の先駆けをなした茅野市の宮坂英式などが代表的研究者である。

このように諏訪地方は類ない縄文文化の文化財群を有し、また早くから考古学研究が盛んであったことから「縄文王国」と呼ばれる。それだけに縄文遺跡や考古学に関心をもつ中高生も

少なくなく、高校生の部活動による遺跡発掘が行われてきた。

昭和47年、岡谷市にある縄文時代の梨久保遺跡の第六次発掘調査が行われた。岡谷美術考古館学芸員の会田進さん担当で、諏訪考古学研究所の宮坂光昭さんと諏訪二葉の征矢鑑先生が調査員となり、大学一年の私も補助員として参加した。この調査には征矢先生を顧問とする諏訪二葉地歴部の皆さん20名程が合宿参加し、地表下約1mの深さに縄文中期の竪穴住居址を掘り当てた。諏訪二葉の発掘後も梨久保遺跡の調査は続き、昭和59年に、梨久保遺跡は縄文時代の集落遺跡として重要性が認められ国史跡に指定された。



前列右から2人目が征矢先生、後列右から4人目が筆者

昭和21年から27年にかけて、終戦後の諏訪地方で最初に行われた与助尾根遺跡の発掘の主力は各高校の地歴部員であった。二葉の先輩方も参加しておられ、尖石縄文考古館に当時の参加者の写真が残されている。恐らく諏訪二葉地歴部の創設期の方々であろう。与助尾根遺跡の発掘は戦後の物資不足で行われたにも関わらず多くの成果を得、同時に諏訪地方高校生の遺跡発掘の原点でもあった。以来、諏訪地方の遺跡発掘は高校地歴部の参加があつて進められてきた。昭和47年の二葉地歴部の梨久保遺跡の発掘もそうした伝統を継ぐものであつたと思われる。二葉地歴部の活動はその後も盛んで、遺跡発掘への参加は昭和50年代半ばまで続いたと記憶している。今日、縄文王国と称される諏訪地方の遺跡発掘研究史の一断面に、諏訪二葉をはじめとする高校地歴部の盛んな活動を見ることがができる。コロナ禍が終息したら、郷里の「星降る中部高地の縄文世界」や同窓生の発掘した縄文遺跡を訪ねてみてはいかがでしょうか。

【講師略歴】 1954年茅野市生まれ。立正大学文学部史学科考古学専攻卒業。1976年茅野市役所入庁。縄文のビーナスの発掘と国宝指定、市史編纂、尖石遺跡の整備、考古館の運営などに携わる。現在は文化財課の嘱託職員。茅野市永明中学校庭遺跡を調査担当。日本考古学協会会員、長野県考古学会会員、茅野市文化財審議委員会委員。著書『国宝土偶「縄文ビーナス」の誕生・棚畑遺跡』（新泉社）。奥様とお嬢様二人は、諏訪二葉高校の同窓生。

傘寿の皆様からのお手紙

総会は中止となりましたが、高校12回生の皆様に傘寿祝いの記念品をお贈りしたところ、温かいお手紙をいただきましたので、ご紹介いたします。



◎ 秋田中子様 (代表幹事)

本部の皆様大変な時にいろいろお心遣いありがとうございます。総会でお祝いしていただけです。元気で頑張りましょうね!!そして会費も毎年払ってくださいなね」と同期会の折にはいつも話していただいたのに、残念なことですが、私の人生の中では、高校時代はもっとも面白かった時でした。三つの校訓も今も大切にしています。「校章をつける」という校則もなく、それが誇りでした。今後も二葉高校同窓会をますますのご発展を祈念しております。

◎ 伊藤一枝様

かわいい花や実で飾られた美しいワックスサシエが私を諏訪の高原に誘ってくれました。お忙しい役員の方々が手作りしてくださった由、恐縮しつつ感謝しております。永く楽しませていただきます。それにしても総会の席で、作られた方々から手渡していただけたのがとても残念でした。なお12回生としまして応援の寄付を5月17日に東京支部の郵貯口座にお送りしましたのでお納めください。東京支部の今後ますますのご発展を願いつつ筆を擱かせていただきます。

◎ 菊田 澤様

「八十」とは遠い数字とっておりましたのに、あっという間に巡ってきて驚いてしまいました。華やかなお便り、美しいお花と香りのキャンドルに感激しております。お心尽くしの花と香りに「八十年」を振り返ってゆつくり楽しみたいと思います。心よりのお礼を申し上げます。

◎ 塩路静枝様

花の美しいこの時にきれいなカードと手作りのキャンドルをプレゼントしていただき感謝です。私は何も出来ませんでしたし、出席することもほとんどありませんでしたが二葉からのお手紙は楽しく読んでおりました。今まで本当にありがとうございました。

◎ 白谷君子様

風薫る新緑の五月、素敵なお知らせが届きました。一昨年から自分たちの傘寿には、みんな元気で同窓会に出席しようという張り切った話合っていたのに、このコロナ禍で何もかもが駄目になってしまい、本当に残念でした。これで同窓会卒業なんて話を聞き、寂しい様子を思います。私にとって二葉高校生活は青春を謳歌した一時代でした。いつまでも同窓生とつながって行ける様、応援したいと思えます。役員皆様の手によるサシエ大切に飾らせていただきます。コロナ禍の一日も早い収束を願ひ、皆様のこれからのご健闘をお祈りいたします。

◎ 善治 和子様

すばらしいプレゼント、誠にありがとうございます。あつという間の八十年、ふりかえってみれば、かぎらない多くの皆様との出会いに感謝いっぱいなのです。父の転勤で全国を回り、中学三年の時、父のふるさと諏訪へ、そして二葉との出会いから、母校で学んだ女性としての生き方、一人の人間としてのあり方、教えていただいたことが、今の私を支えてくれております。ありがとうございます。

◎ 荒井愛子様

手づくり記念品ありがとうございます。なつかしい高原の香り、毎日癒されています! (東京都職員16年)、私40年近くSLCventions(安心と美味・健康 昨年社名変更 旧シユカールデイ)に席をおき、病気ひとつせず、多くのお客様と接することができている幸せは、3年間の「二葉」でつちかっただ、精神と身体があったからと思ひ、もうすこし体のうごくかぎり、お客様のお役に立ちたいと思っています。

◎ 野田みね子様

皆様の心のこもったお祝いの花、ありがとうございます。私には居間にかざり毎日楽しんでおります。私は相変わらずスイミングクラブへ通っています。もう少し続けようと思っています。

◎ 岡田秀子様

この度は素敵なお知らせが届きました。思い出いっぱいのお花を有難うございました。思い出せば、懐かしい日々を懐かしんで居ります。コロナで大変な世の中ですが、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

◎ 竹村弥生様

コロナ禍で何かと不自由や気分も落ち込む中、この度役員の皆様のお手製のプレゼントをお送り下さり本当に「幸せ」でございます。この香りにゆとりある心になれそうです。ありがとうございます。簡単なお礼まで。

◎ 小口靖子様

本日は傘寿の記念品をありがとうございます。おこころのこもったサシエ甘い心地良い香りに早速飾らせて頂きました。卒業以来何十年とたった今日、こうしてお祝いをして頂け同窓生の絆を強く感じました。皆様のご健勝をお祈りしつつ、まずは御礼を申し上げます。

◎ 武田みどり様

このたび傘寿を迎えました私共にお心のこもった祝いをお贈り頂き誠に有りがとうございました。コロナ禍の大変な中で私達の為に手作りされた役員の皆様にご心より感謝申し上げます。思い出は1960年に故郷を離れ60年余の長き時間を故郷の外で過ごしたことになると思います。どこに住もうと心の底にあったものは信州であり学舎の二葉であったと思ひます。懐旧と感謝と共に同窓の皆様のご活躍とご発展を心よりお祈り申し上げます。

◎ 半田昭子様

この度は懐かしい蓼科高原のワックスサシエをありがとうございます。見る度に懐かしさでいっぱいになります。役員の皆様大変だったでしょう。今年こそ東京支部の同窓会でお会い出来ますように。東京支部の益々の御発展をお祈りしております。



ご寄付
いただき
ました

高校12回生の皆様から 100,000円

心よりお礼申し上げます。
有意義に使わせていただきます。

寺島美美子様

この度は傘寿へ向けて心優しいご配慮ありがとうございました。私は松本に本部がある「岳」俳句会の諏訪花野グループが二葉の先輩方によって作られ、現在東京・関東中心にその一環と活動を続け二十周年になりますが、人生の後半を豊かにしてくれる俳句はおすすめてです。

三原ミナ子様

この度は、素敵な送り物ありがとうございました。普段あまり年の事は意識してないので傘寿と言われ、もうこんな年になって思っています。今のところ健康も心配する事なく、気まぐれに日々すごしています。でもコロナには一寸まいています。外出時にはマスクをしないで、人混みはさけてとか、早く終息する事を願いつつ、日々すごしています。皆様も呉々も気を付けられますように。

山田妙子様

先日は素敵な記念品をありがとうございました。洗面所に飾り、手を洗うたびに香りを楽しんでおります。二葉高校に入学した時は創立50周年でした。図書館が造られ、一年間いろいろの行事がありました。二葉祭で門の飾りの杉の葉を学有森に取りに行き、皆で飾り付けをしました。クラブ活動の各部門の発表や展示があり、私たちは先生の人形を作ることになりました。〜中略〜 50年以上前の懐かしい思い出です。

青木由利子様

誰もが経験した事のない「コロナ」禍を皆さん心合わせて素晴らしい企画を計画実行され盛りたてて頂き心より感謝の気持ちでいっぱいでありました。手作りされたワックスサッシュもわざわざお送り下さいました。私もたまたま老人体操の仲間と講習会に参加して作ってみました。思うように動いてくれない小さなフラー達に手こずりひと苦労。年令を痛感しました。又皆さんとお会い出来る日を楽しみにして励みます。

小口尚美様

前略ごめんください。お役、お疲れさまでございます。「つい先ごろ卒業したばかり」の気持ちですのに60年以上の年月が経っていることにただただ驚くばかりです。お世話になり放しの悪い先輩ですが、後輩の皆様方ますますのご活躍をお祈りさせていただきます。

池田悠子様

御心のこもったおたよりをありがとうございました。皆様の御すこやかなことを祈っております。

小暮玲子様

お手作りのワックスサッシュをお贈り誠に有難うございました。役員皆様の厚いお心に感謝申し上げます。長年続いております同年会もお休みで淋しいこのごろです。旧い校舎が懐しく廊下を磨いたり、礼法室の前をソーツと歩いたり、小使室の前池でビン入りのヨーグルトを冷やしておやつする楽しみもありました。在学中に50周年記念があり100周年記念には12回生が働いたりで心の中にずっと二葉があります。

加室弘子様

昨年に続き、今年もコロナ禍の大変な時期、東京支部の運営への役員の皆様のご苦労に思いを馳せております。またこの度は心のこもった記念の品を頂き、ありがとうございます。

故郷を、そして二葉高校での生活を共にしたことを基盤に、同期はもちろん、先輩・後輩の皆様と様々な出会い・交流の場を、東京支部の活動のなかで頂き、感謝です。

松澤あや様

ぬくもりを感じるキャンドルありがとうございました。早速、化粧室に飾りました。蓼科登山、競歩大会を思い出しています。今、私は有料老人ホームに入所しています。外に出かけられない為、館内ウォークラリー、ぼっちゃん、囲碁等に参加し、日々を過ごしています。コロナ接種も間近か。終束を待ちたいと思っています。役員の皆様のご活躍を!!

小池千恵子様

自粛生活の中皆様のお気遣いとお骨折りで最適な「記念ワックスサッシュ」をありがとうございました。蓼科の温泉で育った私には嬉しいお品です。同窓会の継続を心よりお祈り致します。

酒井久江様

二葉が丘での思い出は何と言っても文化祭、体育祭、強歩大会、蓼科への一泊ハイキング等、同窓生と想う存分友情を深め楽しんだことです。再び100年誌を読みかえし、なつかしい写真を見て、忘れていたことも思い出され涙が止まりません。先生方はとてもユニークで楽しい授業でした。特に理科の小松先生が二葉が丘の地理的位置を覚えやすい言葉で教えてくださったことは忘れません。傘寿の今、二葉が丘での3年間の学び、同窓生との友情は尊く、心の宝として輝き続けることでしょう。卒業後60年間働き続けられたことへの感謝は、二葉で学んだことへの誇りと喜びそのものです。

松下美智子様

母の故郷、上諏訪に7年余住み、はからずも母と同窓の二葉生になった私の制服の思い出、入学時の制服は紺のブレザーでしたが高女の頃からつづくセーラー服にも根強い人気がありました。母の卒業の年に制定されたという話は聞かされていません。和服に袴の女学生が初めて手にしたセーラー服はうれしく誉らしかったことでしょう。ずっと大切に持っていて、ほとんど古びていない同じ服を三年間折々に着て通学しました。「母、姉の歩み幾年」と校歌が浮かびます。

武藤孝子様

先日はステキな心のこもったプレゼントありがとうございました。コロナで大変な時に役員のみなさん本当にありがとうございました。諏訪の事いっぱい思い出しました。これから梅雨に入りますのでどうぞご自愛ください。



楽しく豊かな

諏訪地方のお茶習慣

諏訪の地元でのお茶タイムとなる
と、漬物、煮物、甘いものも酸いもの
のシヨツパイもの、少なくとも6〜
7品のお茶うけがあるのが普通です。
外から来る人は驚かれるようですが、
故郷を離れて何十年も経つと外の人
目線になっており、やはり普通では
なかったと思います。同窓会役員会
では故郷の茶会を再現してワイワイ
しようと計画していたのですが皮肉
なことにコロナ禍。だからこそ一層
思いが募るのかもしれませんが、「支
部だより」で故郷のお茶うけを思い
出してみることにしました。

お葉漬

お茶には漬物、漬物と言えば野沢
菜です。お葉洗いが始まる頃、霜も
降りて漬物シーズン到来です。各家
の漬け材料と塩とお葉を漬け込み、
重石を載せて完成の日を待ちます。
寒さも増す頃には薄氷が張っていて、
ザクザクと割って取り出したお葉は

いい感じ。4センチほどに切りそろ
えどんぶりに山盛りにし、おてしよ
う（小皿）に取り、餡色になった茎
の太い順に楊枝でひと噛み：口いっ
ぱいに旨さが広がります。日々味も
香りも変化して、涙が出るくらい酸
くなったらシーズン終わり。ある日
東京に持ってきたら一日で全く違う
味に変化していたのには驚きました。
役員情報：醤油は味が変わりやすい
ので、味噌で漬けたのを送っても
らったとのこと。また手軽に作れる
野沢菜漬けレシピを送ってもらいま
した。

たくわん

漬物の横綱、たくわん。乾いた冷
たい空気程よく干され、やがて糠
と塩の床で発酵した乳酸菌が大根
の中に浸み入り滋味を作り出しま
す。「干し3年、樽取り5年、床一
生」といわれるこの難易度の高い漬
物、名人になるとお茶会のスターと

ワカサギの甘露煮

から揚げとともにワカサギ料理の
双璧をなすのが甘露煮。砂糖醤油に
絡んで黒々と光るワカサギは高級で、
おてしように少しだけ取り分けられ
ていました。

塩イカときゅうりの和え物

役員に聞いた「故郷に行った時に
買ってくるもの」で上位に選ばれた
のが塩イカ。なんと長野県、この塩

寒天のよせ



塩イカときゅうりの和え物



山菜の和え物



漬物
きやらぶき
花豆
キノコ酢の物

ホタルイカと筍、
フキの煮物



ずんだ餅、あんころ餅



梅漬け

イカの消費ナンバーワンということ
です。きゅうりがよく合いますが、
大根のおろし和えもおいしい。塩の
抜き方によって粕和えやサラダにも
よく、生より食べたい塩イカです。
お茶うけに生臭さは合わないもので
すがこのイカは全くOK!ほかに、
ネギとあえた煮イカも絶大な支持が
あり、イカが高い今、高級食材にな
りましたが、世代を超えて絶大な人
気を誇ります。

きやらぶき

焦茶に煮つけられた苦さと甘さと
しょっぱさが特徴のきやらぶきはお
茶よりご飯が進む味。食感もなんと
も言えず。山の緑が濃くなる頃のふ
きをしようゆと砂糖で長く煮詰めて
苦い春の味の保存食に。照りをよく
するためにみずあめを使いますが、
そういえば水飴売りのおじさんが割
りばしを差し入れ巻き付けてくれ
たっけ。二葉では冬になるとストー
ブの周りに棚を置き、お弁当を温め
ていましたが、3時間目あたりから
キャラブキの香りが立ってお腹が鳴
るのでした。キャラブキに限らずス
トーブで暖められた各自のお弁当か
らはいろいろな香りがだたよって
ました。

ウリの粕漬け

酒どころ信州、役員の間では高天
が人気あり。酒がうまけりゃ粕も旨
い。粕漬けではウリが人気でした。
生では食さないせいかわ、あまり東京
では見かけません。10円玉でワタを
除きます。

こんにゃくのしょうゆ煮

醤油と出汁で煮からめたものを5
ミリほどに切って辛子をつけたこんに
ゃく。これは、精進料理で、鯉の
甘露煮、あんころ餅らと一緒に折り
に詰めて葬式から持ち帰られ、お茶
に出され、そのまま夕飯へと突入す
ることもありました。子供の頃葬式
の持ち帰りが食べられなかったの
ですが、なぜかこれは好きで、上京後
もおかずとしてよく作ります。

梅漬け

お茶うけでの梅漬けステータスは
高く甘くカリッと漬けられていて、
梅干しはご飯ですが、梅漬けはお茶
のもの。種を取り出して二つに割り
楊枝を添えて。これはあんずの煮た
のと共にお茶タイムのアミューズみ
たいなもので、フルーツの位置づけ。
お茶が進むのでした。

甘いもの

寒天寄せやあんころ餅、豆の煮た
の、など、甘いものも数品。そこに
土産のようかんやお饅頭などが添
えられて卓上を華やかに飾っていま
した。

役員に聞いたあちらに行ったら
買ってくるものの中には新鶴の塩よ
うかん、大社せんべい、クルミパイ、
そばどら、切りざんしょう、などが
あげられました。子供の頃から慣
れ親しんだお菓子が今でも健在なの
がうれしいです。

昆虫関係

さらに蜂の子、イナゴ、など調べ
てみると食べたことありの人も多
く!しかも、子供時代に蜂の巣から
ピンセットで取り出す役目だったと
いう役員もいて多いに盛り上がりま
す。今では蜂の子はちよつと無理イ
〜という声も多く。試してみたくな
ります。

昭和30年代40年代生まれ以後の会
員の皆さんにも領いてもらえるお茶
うけはあったでしょう。か。
農作業の合間、檀家の集まり、趣味
の会、無尽講だのの会合にはお茶が

つきもの中、作ったり持ち寄った
り、野菜を中心とした栄養価が高い
健康食品でもありました。諏訪のお
茶習慣、それは素朴で懐かしく温か
い。野菜をたくさん摂れて、ご飯の
おかずにも酒の肴にもなる経済的合
理性、何よりもみんなで集まってワ
イワイガヤガヤ、楽しくひと時を送
るためのお供として大切なアイテム
でした。もう実家では漬物を樽でつ
けるようなことはありませんが、伝
統を守っている同窓生も多いかと思
います。故郷を我が国有数の長寿県
にしている所以ではないかとも思
います。コロナが終息したら、東京支
部役員会お茶飲み会を開催すること
を夢見ています。(内田記)



今回の企画にあたりお茶うけ料理を作ってくくださった方々に感謝いたします

令和3年度 役員紹介

- ①出身中学 ②部活 ③コロナが収束したら？ ④同窓会東京支部への抱負

■ 支部長

内田真理子（増澤）29回生

- ① 下諏訪中学 ② テニス部
- ③ 旅行 会えなかった人達と大宴会
- ④ 縁あってお集りいただいた役員にとっても、やってよかったと思っていただけたら幸いです

■ 副支部長

和田靖子（二村）29回生

- ① 下諏訪中学 ② 室内楽
- ③ 信州の山々を見て、深呼吸したい
- ④ 親睦会であるという原点に立ちたい気がします

齊藤玲子（宮坂）28回生

- ① 下諏訪中学 ② 現代音楽
- ③ ゆったりとした時間を過ごしたいです。旅行もしてみたいです
- ④ 皆さんが楽しみながら活動できる会にしたいと思います。微力ながらお役に立ちたいと思っております

松木きよみ（山田）31回生

- ① 岡谷東部中学 ② 心理クラブ
- ③ 遠くに行きたい
- ④ 同窓会が懐かしく、ほっとできる場所になればと思います。

■ 会計

益野輝子（小澤）33回生

- ① 岡谷北部中学 ② 天文・映画
- ③ ゴルフのスコアUP、旅行
- ④ 同窓生のご縁を大切に、楽しめる会になりますように

松澤由美子（松澤）34回生

- ① 諏訪西中学 ② 合唱
- ③ 海外旅行
- ④ 忙しくて思うように動けませんでしたが、よろしく願います

藤森ゆり子（塩原）33回生

- ① 岡谷西部中学 ② 化学部
- ③ 主人の還暦祝いに予定していたハワイ旅行。初孫を実家の母に会わせたいです
- ④ 楽しく活動していければと思います

■ 記録

大庭節子（細田）39回生

- ① 茅野市永明中学 ② バスケット部
- ③ 昨年3月にキャンセルした愛犬を連れての家族旅行
- ④ 今まで名ばかりの学年幹事でしたが、今回役員になったので、きちんと関わっていききたい

太矢香苗（花岡）39回生

- ① 岡谷南部中学 ② 茶道部
- ③ 宝塚観劇が趣味なので、普通に観劇し、応援できる日が待ち遠しいです
- ④ 二葉の3年間は人生の宝物。同窓生の皆様に愛が伝わりますよう頑張ります

富井悦子（宮崎）39回生

- ① 岡谷東部中学
- ③ スキーが趣味ですので、是非グレンデに行きたいです。好きなギターのコンサートにも出かけたいです。
- ④ 母校の同窓生の交流にお役に立てればと思います

宮坂さち子（宮坂）38回生

- ① 諏訪西中学 ② 水泳部
- ③ 友人たちとのポットラックパーティー
- ④ 力不足ですががんばりますので、どうぞよろしく願います



オンライン役員会の様子

■ 会計監査

高際みどり（轟）32回生

- ① 岡谷西部中学
- ② フォークソングクラブ
- ③ 心置きなく大声で笑いたい。実家に帰りたい。温泉を楽しみたい
- ④ 「人との繋がり」が素敵な同窓会である事を願っています

君島洋子（石原）32回生

- ① 下諏訪中学 ② 新体操
- ③ 友達と会食しおしゃべりをする
- ④ 役員の役割を全うし無事に引き継ぐ事

■ 南信同窓連・東京同窓連理事

若林さき子 19回生

- ① 岡谷北部中学
- ③ 旅行（毎年行ってるハワイに）
- ④ 今のままで、いろいろ新しいこと考えていただいているようで、その中で頑張ってもらいたい

■ 事務局

瀧田由織（齋藤）27回生

- ① 上諏訪中学 ② 合唱
- ③ なんの心配もなく朗読公演を開催したい！
- ④ 若い世代の役員さんが、伝統を大切にしつつ新しい同窓会の形を模索して下さることを期待して、私に出来る事を…

■ 令和3年度 東京支部代表幹事名簿 2021.4.1 現在

回生	氏名	回生	氏名	回生	氏名	回生	氏名	回生	氏名
12	秋田 中子	19	古田 保子	27	堀田みち子	34	池上 敦子	41	津田 恵美
13	大沼 洋美	21	内田志づ子	28	齊藤 玲子	35	高杉 多実	42	尾崎 恵美
14	永田 福子	22	土屋 郁子	29	内田真理子	36	峯島 美緒	43	後藤みどり
15	松尾 郁恵	23	宇田川美和子	30	谷口 文	37	杉原 佳容	44	中村あゆみ
16	帆足 絹子	24	志賀 貴江	31	松木きよみ	38	宮坂さち子		
17	笠原富美子	25	福島由美子	32	川尻 敬子	39	大庭 節子		
18	中坪 清子	26	岡田 淳子	33	小野 節美	40	藤井みさき		

令和4年度 定期総会 のお知らせ

※詳細は令和4年3月末にご案内します。

日付 令和4年5月21日(土)
午前10時～午後3時

場所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
市ヶ谷駅徒歩2分

- 内容**
- ① 総会 令和3年度活動・決算報告
令和4年度活動・予算審議
 - ② 講演 **工藤千秋氏**
「認知症 入り口で見つければ
約30%はホンモノにならない!!
～その意味と予防実践～」
 - ③ 茶話会



工藤 千秋氏

くどうちあき脳神経外科
クリニック院長

1958年下諏訪町生、諏訪清陵高等学校卒
英国バーミンガム大学、労福事業団東京労災病院、鹿児島市立病院脳疾患救命救急センター等で脳神経外科を学ぶ。2001年東京都大田区に「くどうちあき脳神経外科クリニック」開設。米国・日本脳神経外科学会専門医であるとともに日本認知症学会指導医・専門医として、心に迫る医療を施すことを信条とする。2019年より日本アロマセラピー学会理事長。2015年6月から毎日新聞web版に脳と心の疾患について連載中。その他メディア出演・掲載、著作多数「認知症への切り札～驚きの改善報告と「ミエリン仮説」の真実」「病気になる神経クリーニング」。趣味はカーレーサー(国内A級ライセンス)

令和3年度 幹事会 のお知らせ

※幹事の皆様には後日ご案内します。

日付 令和3年11月23日(火・祝)

場所 アルカディア市ヶ谷

- 内容**
- ① 令和3年度活動報告
 - ② 令和4年度に向けて

支部アドレスまで、お寄せください!

suwafutaba.tokyo@gmail.com

- ・住所変更、新規加入
- ・支部だよりの感想、投稿、掲載広告
- ・会報編集をお手伝いいただける方
- ・同窓会活動へのご意見

令和3年度役員連絡先

宛先	電話・FAX
支部長 内田眞理子	090-2766-1200
事務局 瀧田由織	044-965-1345



より26号が完成したことを心から御礼申し上げます(和田)

編集後記

諏訪湖を取り巻く山並みが青くぼんやりと続き、澄みきった空気の中、

強烈な夏の日差しが降り注ぐ。

コロナ禍の日々、そんな諏訪の風景を思い浮かべながらこの会報を作成しました。ぎつしり書き込まれたアンケート葉書を拝見し、教職に対する並々ならぬ情熱と誇りの表れに感動しました。学び手から教える側へ数十年にわたり二葉の精神が受け継がれてきたことに、今なお二葉の歴史が刻まれているような気がいたしました。多くの大先輩の皆様のご協力を得て、支部だ

ふるさと 諏訪市からのご案内

空き家・空き地に関する
支援制度をご紹介します!

1 諏訪市空き家・ 空き地バンク



諏訪市にお持ちの空き家・空き地の管理や活用でお悩みの方は、「空き家・空き地バンク」に登録してみませんか? 要件に合えば、売買や賃貸借によって不動産業者に支払う仲介手数料や家財処分費用への補助制度があります。

2 空き家の管理、 お任せください!

遠方に住んでいる方や、高齢などで空き家の管理が困難な方に代わり、空き家の見守り、草刈り、庭木の剪定などの業務を行います。作業後には前後の写真付きで報告します。料金など詳細はお問い合わせください。

[問] 諏訪市シルバー人材センター
☎0266-57-1388



上諏訪駅から湖畔までの景観が大きく変わりました

お伝えします
諏訪市のいま



Suwa City 80th
シセンとヒトがつながる、すわ。

市制施行80周年
ロゴマーク・キャッチコピー

令和4年
諏訪大社式年造営
御柱大祭の
情報はこちら



お問い合わせ: 諏訪市役所秘書広報課 〒392-8511 諏訪市高島1-22-30 TEL:(代表)0266-52-4141内線350 FAX:0266-54-5050
E-Mail: hisyokoho@city.suwa.lg.jp